

個別注記表

自 令和 1年 10月 1日 至 令和 2年 9月 30日

アカルタスホールディングス株式会社

I 重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 資産の評価基準及び評価方法

- ◎ 有価証券の評価基準及び評価方法
子会社及び関連会社株式

移動平均法による原価法

- ◎ たな卸資産
・貯蔵品

総平均法による原価法

2. 固定資産の減価償却の方法

- ◎ 有形固定資産

定率法を採用しております。

- ◎ 無形固定資産

- ・ 自社利用のソフトウェア

社内における利用可能期間（5年）に基づく定額法によっております。

3. 引当金の計上基準

- ◎ 貸倒引当金

債権の貸倒による損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。

- ◎ 賞与引当金

従業員に対する賞与の支給に備えるため、将来の支給見込額のうち、当事業年度に負担すべき額を計上しております。

- ◎ 退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、退職給付に係る期末自己都合要支給額に基づき計上しております。

- ◎ 役員退職慰労引当金

役員の退職慰労金の支給に備えるため、内規に基づく期末要支給額を計上しております。

4. その他計算書類作成のための基本となる事項

- ◎ 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。控除対象外消費税等は、当事業年度の費用としております。

II 貸借対照表に関する注記

1. 有形固定資産の減価償却累計額

184千円